

# しずおか愛護

静岡県知的障害者社会福祉協会 発行



## 目次

巻頭言	静岡県知的障害者福祉協会 副会長	
	社会福祉法人 丹穂会 緑ヶ丘学園 施設長	匂阪 恭子
オレンジマラソン大会	焼津福祉会 ワークすばる	久保田 竜
研究所講座（報告）	小羊学園 オリーブの樹	古橋 誠
中堅職員研修（報告）	あしたか太陽の丘 富士見学園	夏井 佳純
アートコーディネーター派遣事業	草笛の会 菊川寮	佐野 隆義
障害福祉ナビゲーター事業	焼津福祉会 大井川寮	阿部 典子
アンケート		
今後の福祉協会スケジュール・雑感	復泉会 くるみ作業所	八木 里美

## 巻 頭 言

知的障害者福祉協会 副会長 匂阪 恭子  
((福)丹穂会 障害者支援施設 緑ヶ丘学園)



今年度より障害者支援施設部会部会長に就任しました。

10月に障害者支援施設部会職員研究集会を御殿場で開催し、多くの職員の皆様にご参加いただきました。3施設の方々からの各施設での取組のご報告を、大変興味深く聞かせていただきました。

部会長になるまでは協会の会議、研修会等は開始時刻に行って参加し、終わると挨拶もそこそこに退席をするのが常でした。今まで一切の運営に関わってこなかった私が主催者側になり、見通しがつかないまま目の前の事をこなすという状況です。職員研究集会が開催できたのは、関わってくださった皆様のおかげだと心底思っています。何か事が進むとき、自分が携わっていないことは、ほかの誰かが尽力してくれている。人のありがたみが分かる、そんなことを思いながら部会長、副会長の肩書で関わらせていただいています。人との出会い、未知の体験に戸惑いながらも、いい経験をさせてもらっています。

	<h3>静岡県知的障害者福祉協会のご案内</h3>	
--	---------------------------	--

当協会は、静岡県内に所在地を置く、社会福祉法人や地方公共団体等が経営する知的障害児者を主に対象として障害福祉サービスを提供する施設・事業所の管理者で組織されています。

県内の知的障害児者の福祉の増進を図ることを目的に、職員の資質向上のための各種研修や部会別（児童発達支援部会、障害者支援施設部会、日中活動支援部会、生産活動・就労支援部会、地域支援部会、相談支援部会）の研究集会、県内随一の規模を誇る知的障害児者の芸術展「愛護ギャラリー展」やスポーツの祭典「しずおかオレンジマラソン大会」等々、多くの事業を展開しています。

## オレンジマラソン大会

今年度は、草薙陸上競技場が改修工事のため、このはなアリーナと周回道路を使用しての開催となり、マラソン競技と軽スポーツを行いました。

明け方まで雨が降り、天候が心配されましたが、マラソンを行うには丁度良い気温になり、予定どおり開催することができました。

マラソン競技は、3,000m・1,500m・1,000mの距離で行い、自己記録更新を目指して73名の方が参加しました。3,000mで1名・1,000mで4名の選手が大会記録を更新する素晴らしい結果となり、参加選手全員が完走することができました。

思ったよりしんどかった。最初は不安だったけど、がんばれました。

(あさぎり：中野遥さん  
1,000m少年女子1位  
大会新記録)



今まで、銅メダルしか取れなかった。1位を取ったことがなかったのが嬉しい。でも、疲れた。」

(静岡市静岡手をつなぐ育成会：鈴木智士さん)

3,000m青年男子1位)

大会運営のボランティアにご参加くださった皆様をはじめ、実行委員・協力員の皆様のおかげで全ての競技を無事に終えることができました。

## 令和6年度 職員研修所講座 開催の報告

令和6年度は新たにアート支援・対人支援に関連する講座を開講するとともに、昨年度まで実施していた講座の日程や講座内容を見直し、計8講座を開講いたしました。開講した8講座には、延べ181人の職員が参加をしてくださいました。

講座名	回数	講師	参加人数
アートでひろがる支援講座	3回	文化芸術活動コーディネーター	28人
心理学療法講座	2回	浜松学院大学短期大学部 志村 浩二 氏	17人
知的発達障害者と医療講座	2回	つばさ静岡 山倉 慎二 氏	21人
性に関する講座	1回	船津クリニック 船津 裕子 氏	17人
障がいのとらえ方講座	1回	元協会理事 小林 不二也 氏	22人
発達障害の理解	2回	中西部発達障害者支援センター 弓削 香織 氏	22人
対人援助における基本スキル実践講座	2回	静岡県公認心理師協会 平岡 篤武 氏	26人
障がい特性を理解する講座 (児童・成人)	2回	元協会理事 大石 明利 氏	38人
		オリーブの樹 古橋 誠 氏	

### <参加者の声>

#### 【障がいのとらえ方講座】

障がい児(者)福祉の今と昔の違いや、保護者の思いや考えについて理解が出来ました。私達の仕事はとても価値のある仕事だということを知り、障がい者健常者共に生きやすい世の中になって行けば良いなと思いました。

#### 【心理学療法講座】

1回目の研修も2回目の研修もとても有意義でした。環境からくる要因や、私達支援者側の非環境要因も、どちらも併せて見ながらその人との対等な関係を築いていけたらいいなと思いました。

#### 【知的発達障害者と医療講座】

障がい者の方の支援といいながら職員側の都合やエゴで対応している実態があるように思いました。今回の研修を通して学んだことを活かし、自分の業務の見直しをしていきたいとします。貴重なお時間をありがとうございました。

## 令和6年度 中堅職員研修報告

中堅職員研修は、中堅職員が施設をこえた繋がりを持てる場を提供することを目的として企画されました。施設の中堅としての悩みや意見を交換し、共感し合うことで肯定感や安心感を得られたり、新しい発見を得られたり、自分の勤め先では発信できない思いを発信してみたり…学ぶことに重きを置かず、活発な意見を出し合える研修を目指しました。

### <内 容>

(1)①講話「初見の人との関係の築き方～県職員時代の経験を通して～」

講師: 静岡県知的障害者福祉協会 増田吉則 事務局長

②グループワーク

(2)情報交換会 テーマ「共同作業を通じてマネジメント・役割分担の手法を学ぶ」

(3)振り返り

### <参加者の感想>

利用者やご家族への対応や職員間のコミュニケーション問題についてフランクに話し合えたのはよかった。

講師の方の講習が聞きやすく、とても興味深いためになりました。グループワークでは、構えることなく話しやすいため率直な意見ができました。有意義な時間でした。

実り多き時間とさせていただきます。ありがとうございました。

同じ立場の方たちと話せる機会がもてて良かったです。

話しやすい方が多く、各施設の現状や、課題や共感できること等、参考になる話ばかりでした。



### <研修を終えて>

参加者の方から、こんなテーマで話をしたい、他の施設のことを知りたい…など、様々な要望を受け取れました。次年度は、いただいた意見を参考にし、今年度の経験を活かしてパワーアップした研修の開催や活動をしていきます！是非ご参加ください！！

## 「文化芸術活動コーディネーター」派遣事業について

始めに「文化芸術活動コーディネーター」とは何者かという説明をすると、静岡県知的障害者福祉協会が主催する「文化芸術活動コーディネーター育成事業」を受講し「障害者芸術（アート活動）」について、その意味や目的・方法などについて学び、歴史ある「愛護ギャラリー展」をはじめとした静岡県の障害者芸術の発展に貢献するための「一般施設（事業所）職員」のこと。

平たく言うと「一緒に静岡県のアート活動（障害者芸術）を盛り上げましょう」という活動であり、現在、メンバーは9名です。

その活動の中で「派遣事業」とは何をするのかというと、「うちの施設もアート活動とかやりたいけど、どこから手をつけていいのかわからない」「もっとアート活動に力を入れたいけど、どうしたらよいかかわからない」という悩みを抱えた施設があるのなら、そこへ出向いて前に進むお手伝いをさせてもらえませんか、という活動になります。（残念ながら有料です。）

今年度、うれしいことに2つの法人様からご依頼があり、出向かせて頂いております。当然それぞれの法人・施設ではそれぞれの考え方・取り組み方などがあるので、それに合わせてこちらでもできることをしていきます。

施設・利用者状況により取り組み方は違って、みんなアートという活動を楽しく有意義なものにしようと自発的・積極的になってきているように思います。そうした施設・法人の枠を超えた仲間やつながりが強まり、広がり、県内のアート活動が発展する一助となればと思っていますので、ご興味のある施設の方、来年度申込みをお待ちしております。



○絵画指導の様子



○今年度始めた絵画活動から  
「愛護ギャラリー展」に  
出品された作品



## 静岡県障害福祉人材サポートセンター 開設

令和6年10月、静岡県に「静岡県障害福祉人材サポートセンター」が新規開設されました。サポートセンターでは、障害福祉分野の職員不足の解消を目指し、「職員人材確保対策に関する相談」「職員の職場定着のための研修」「障害福祉分野への就職を促進する障害福祉ナビゲーター事業」以上3事業が行われます。

この中の「障害福祉ナビゲーター事業」で、知的障害者福祉協会から推薦を受けた5名の若手職員さんが、「障害福祉ナビゲーター」として活動することとなりました。5名の職員さんは、県内の大学や就職相談会等に出向き、障害福祉の魅力を伝え、多くの方に、障害福祉分野で働いていただくための橋渡しの活動を行います。

任期は2年間です。ご活躍を期待しています。



### 令和6年度「静岡県障害福祉ナビゲーター」委嘱状交付式

- (福) 緑ヶ丘学園、緑ヶ丘学園 障害者支援施設 生活支援員 河合さん
- (福) 輝望会、ビーンズ 生活介護施設 生活支援員 中込さん
- (福) 焼津福祉会、色えんぴつ 児童発達支援 保育士 山杳さん
- (福) 牧ノ原やまばと学園、やまばと希望寮 障害者支援施設 生活支援員 杉山さん
- 駿遠学園管理組合、駿遠学園 障害入所支援 児童支援員 高橋さん

#### 【福祉協会 R6 年度今後のスケジュール】

- 1/11 世話人等業務セミナー&合同説明会 (三島市商工会議所 4階)
- 1/23-24 施設長等研修会 (グランドホテル浜松)
- 2/3 アートで広がる支援講座 (見晴学園)
- 2/8 世話人等業務セミナー&合同説明会 (掛川工房つつじ)
- 2/22 世話人等業務セミナー&合同説明会 (グランシップ 904, 908)
- 3/14 第2回会員総会 (シズウエル)

# アンケートのお願い

この度は、「しずおか愛護」をお読みいただきありがとうございます。

「しずおか愛護」は静岡県知的障害者福祉協会の活動や会員施設の活動等を発信し、より良く理解をしていただくために年3回発行しております。

本アンケートはお読みになっていただきました皆様に感想やご意見をいただき、これからの「しずおか愛護」発行にあたり参考にさせていただきたいと思っております。

下記QRコードまたは本協会ホームページ「しずおか愛護」のページ中にごございますリンクよりアクセスしご回答をお願いいたします。

今後とも当協会の活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



しずおかけんちてきしょうがいしゃふくしきょうかい 広報専門委員会一同  
静岡県知的障害者福祉協会

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe4gbDqD77sO8IYlvhkPvraU3foCb2mGcXCghhBZE3WXL9dnQ/viewform?usp=sf\\_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe4gbDqD77sO8IYlvhkPvraU3foCb2mGcXCghhBZE3WXL9dnQ/viewform?usp=sf_link)

## お願い ②

多くの会員施設職員さんに、静岡県知的障害者福祉協会の活動を知っていただくため、メール配信された「しずおか愛護」をプリントアウトし、是非、回覧してください。  
よろしく申し上げます。

## 雑感

2024年もあと少しですね。今年もあっという間のスピードで過ぎてゆきました。  
さて、来年は巳年です。「巳」を「み」にかけて「実を結ぶ」年とも言われるようです。  
皆さまにとって巳（み）のり多き年になりますようお祈りいたします。  
良い年末年始を・・・





## 2025年度 生活サポート総合補償制度 改定のご案内

### <改定の背景>

近年『法律上の賠償責任』について、判例等の法的解釈が変化してきております。これに伴い、『個人賠償責任補償』の請求時に法律上の損害賠償責任の有無をより厳密に確認させていただく必要が出てまいりました。また、親亡き後の不安解消のため、身寄りのない障害者の賠償事故にも対応できるようにしてほしいとのご要望も大変多くいただきました。

### <改定のポイント>

① 個人賠償責任補償に『施設等管理下財物復旧費用』を新設します。

日常生活において、被保険者(=補償を受ける方)が施設の壁や窓ガラスなどの施設管理財物を損壊した場合に、法律上の損害賠償責任の有無を問わず、修理するために要する費用について年間50万円を限度にお支払いいたします。

② 身寄りのない障害者の賠償事故を新たに補償対象とします。

被保険者に『施設等』を追加することにより、補償が可能になりました。

③ 加入者証記載の被保険者本人の事故のみが対象となります。

被保険者本人の親権者・配偶者・同居の親族・別居の既婚の子などが発生させた事故は、個人賠償責任補償の対象とはなりません。

④ 掛金(1年間)の変更をします。

この度の改定に伴い、全てのプランの掛金の改定を行います。

	補償プランA	補償プランB	補償プランC
改定前	19,500円	25,200円	22,000円
改定後	24,270円	30,170円	26,960円

生活サポート総合補償制度

2025年4月1日 改定後のプラン内容

		補償プランA	補償プランB	補償プランC
入院 給付金	付添介護保険金	8,000円	8,000円	—
	差額ベッド費用	3,000円	3,000円	—
	入院諸費用	1,000円	1,000円	4,000円
	入院一時金	5,000円	6,000円	—
	補償開始	入院4日目から	入院2日目から	入院2日目から
ケガの 補償	死亡保険金	100,000円	100,000円	500,000円
	後遺障害保険金	4,000円～100,000円	4,000円～100,000円	20,000円～500,000円
	入院保険金	3,000円	5,000円	5,000円
	通院保険金	2,000円	3,000円	3,000円
	手術保険金	30,000円(入院中) 15,000円(入院中以外)	50,000円(入院中) 25,000円(入院中以外)	50,000円(入院中) 25,000円(入院中以外)
個人 賠償	個人賠償責任補償	1億円	3億円	3億円
	施設等 管理下財物 復旧費用	保険期間通算限度額 <b>500,000円</b> 自己負担額なし	保険期間通算限度額 <b>500,000円</b> 自己負担額なし	保険期間通算限度額 <b>500,000円</b> 自己負担額なし
弁 護 士 費 用	損害賠償請求費用	—	2,000,000円	2,000,000円
	法律相談費用	—	50,000円	50,000円
	弁護士接見費用	—	10,000円	10,000円
職業従事中事故 対応費用	—	—	1事故につき合算して 100,000円 自己負担額3,000円	
疾病葬祭費用保険金	100,000円	100,000円	—	
掛金(1年間)	<b>24,270円</b>	<b>30,170円</b>	<b>26,960円</b>	

補償に関する問い合わせ先

ジェイアイシーセントラル株式会社

0120-758-625 (お問い合わせ専用フリーダイヤル)